資料１

令和４年度のごみ量について

１　焼却ごみ量

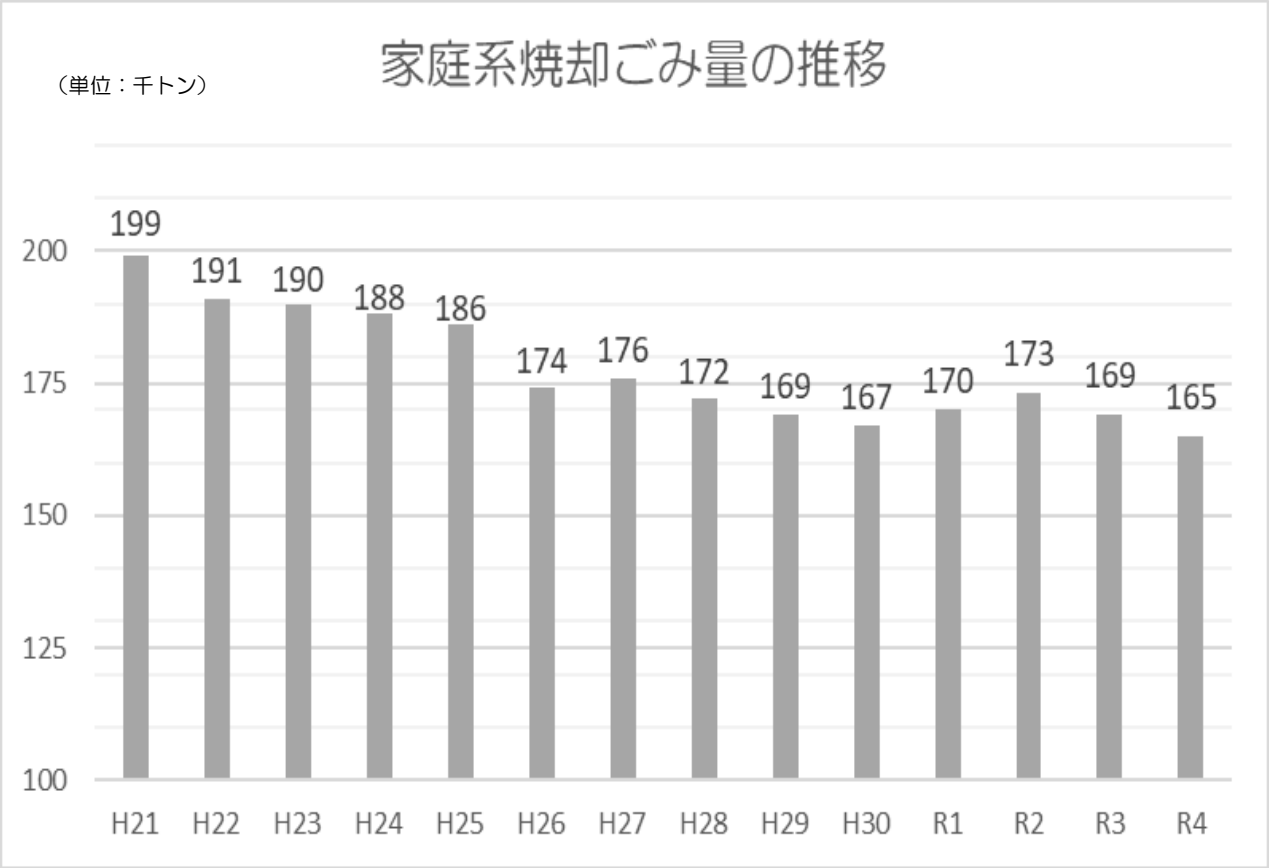
（１）家庭系焼却ごみ量

令和４年度の家庭系焼却ごみ量は１６５，３９９トンとなり、前年度と比較すると３，４８６トン（２．１％）減少しました。令和２年度に新型コロナウイルス感染症の影響に伴い家庭で過ごす時間が増えたことなどによる一時的な増加はあったものの、ごみの減量と再資源化の取組みへの市民の皆様の意識の高まりなどにより、焼却ごみ量減少の傾向が続いているものと考えられます。

（単位：トン）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和２年度	15,255	16,232	14,989	14,785	14,424	13,597
令和３年度	14,315	15,051	14,576	14,789	14,458	14,078
令和４年度	14,098	14,840	13,979	13,850	14,680	13,442
対前年比	▲ 217	▲ 211	▲ 597	▲ 939	222	▲ 636

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
令和２年度	14,251	13,341	15,206	13,893	12,174	14,608	172,755
令和３年度	13,792	13,846	14,750	13,607	11,682	13,941	168,885
令和４年度	13,828	13,548	14,474	13,628	11,393	13,639	165,399
対前年比	▲ 459	▲ 298	▲ 276	21	▲ 289	▲ 302	▲ 3,486



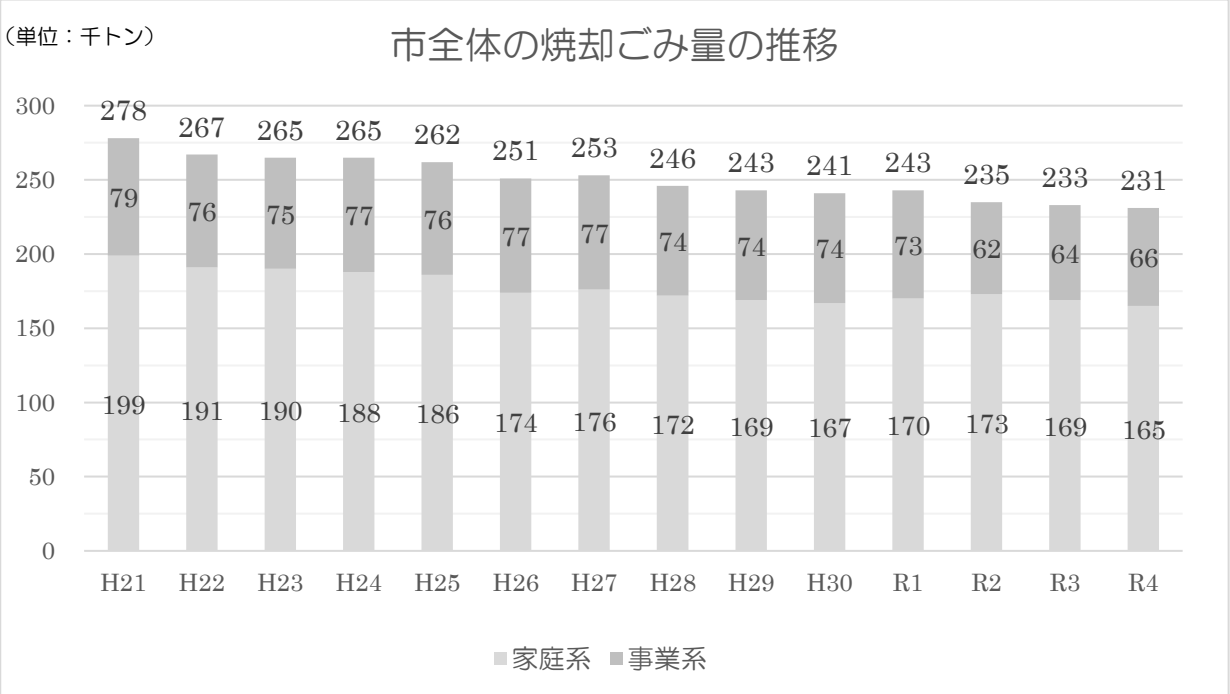
（２）市全体の焼却ごみ量（家庭系焼却ごみ量＋事業系焼却ごみ量）

令和４年度の市全体の焼却ごみ量は２３１，５４１トンであり、前年度と比較すると１，１４９トン（０．５％）減少しています。家庭系焼却ごみは前述のとおり３，４８６トン減少した一方、事業系焼却ごみは２，３３７トン増加しました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う事業活動の縮小により、令和２年度に大幅に減少した事業系焼却ごみが、事業活動の再開により徐々に戻り始めたことによるものと考えられます。

（単位：トン）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和２年度	19,745	20,634	20,389	20,512	19,817	19,028
令和３年度	19,708	20,322	19,965	20,354	19,747	19,313
令和４年度	19,504	20,481	19,617	19,483	20,480	19,076
対前年比	▲ 204	159	▲ 348	▲ 871	733	▲ 237

	１０月	１１月	１２月	1月	2月	3月	合　計
令和２年度	19,964	18,713	20,944	18,655	16,660	20,095	235,156
令和３年度	19,208	19,388	20,574	18,614	16,194	19,303	232,690
令和４年度	19,465	18,989	20,302	18,740	16,202	19,202	231,541
対前年比	257	▲ 399	▲ 272	126	8	▲ 101	▲ 1,149



２　再資源化量

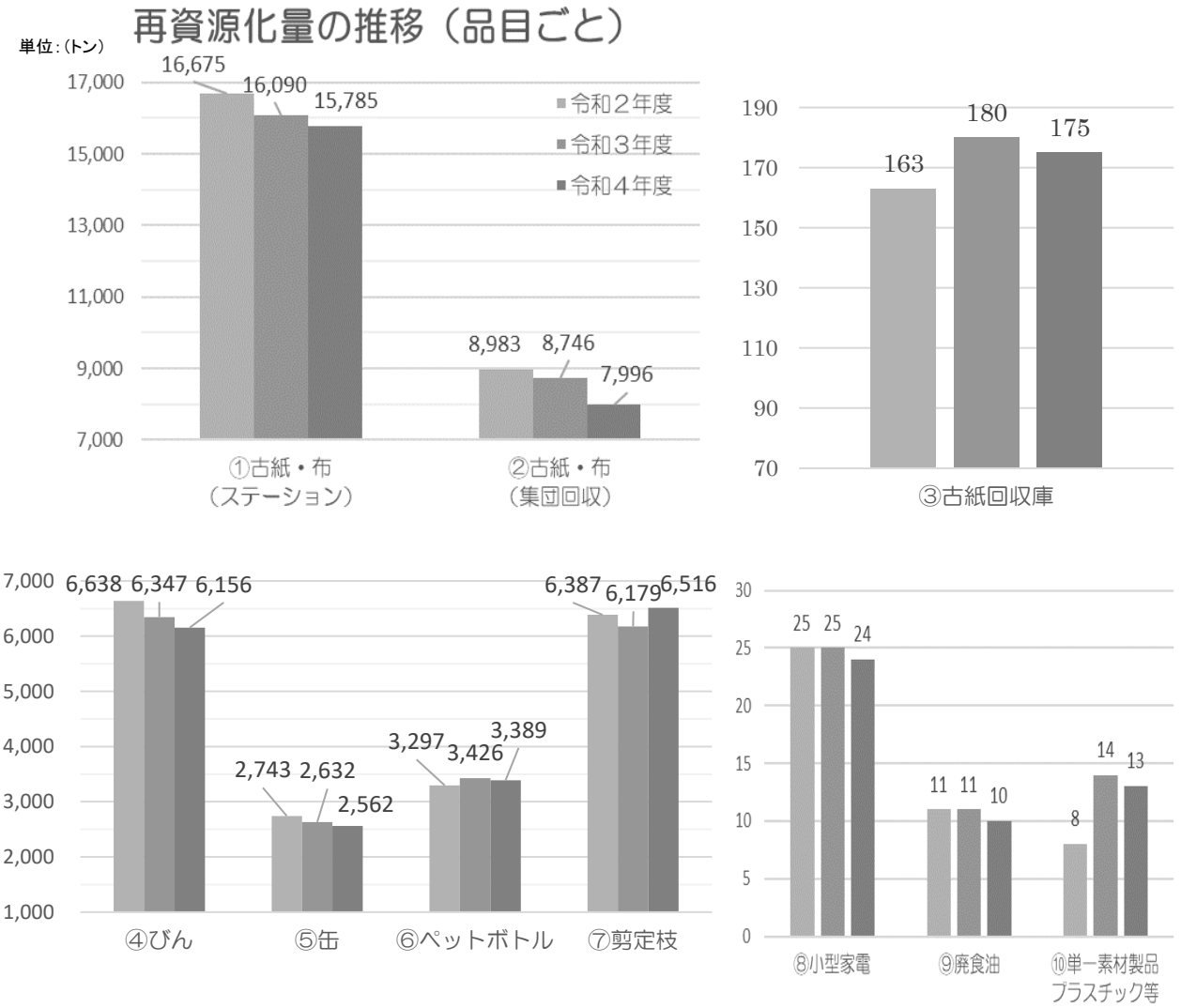
令和４年度の主な品目別の再資源化量は下表のとおりです。

古紙・布の集団回収については、実施団体が減っていることなどにより減少傾向が続いています。

剪定枝については、資源収集が定着してきており、６，０００トン台で推移しています。

（単位：トン）

	①古紙・布（ステーション）	②古紙・布（集団回収）	③古紙回収庫	④びん	⑤缶	⑥ペットボトル
令和２年度	16,675	8,983	163	6,638	2,743	3,297
令和３年度	16,090	8,746	180	6,347	2,632	3,426
令和４年度	15,785	7,996	175	6,156	2,562	3,389
前年比	▲ 305	▲ 750	▲ 5	▲ 191	▲ 70	▲ 37

	⑦剪定枝	⑧小型家電	⑨廃食油	⑩単一素材製品プラスチック等	合　計
令和２年度	6,387	25	11	8	44,929
令和３年度	6,179	25	11	14	43,650
令和４年度	6,516	24	10	13	42,625
前年比	337	▲ 1	▲ 1	▲ 1	▲ 1,025

※表中の数値は再資源化量であり、収集量とは異なる場合がある。
※端数整理により、内訳と合計が一致しない場合がある。
※単一素材製品プラスチック等は、衣装ケースと単一素材製品プラスチックを指す。